



## 行政リードで三池港の積極的活用を



自由民主党議員団  
山口 雅弘 議員

3月6日 一問一答方式により質問

- 1 市長の政治姿勢について
  - (1) 平成26年度予算案 (2) 大牟田市の成長戦略
  - (3) 世界文化遺産本登録への取り組み (4) 定住自立圏構想の推進
- 2 安全で安心なまちづくりについて
  - (1) (仮称) 地域安全ネットワーク大牟田の設立
- 3 医療・福祉行政について
  - (1) 健康寿命と市立病院のかかわり (2) 福祉施策の充実
- 4 教育行政について
  - (1) 新教育長の教育哲学 (2) 小中学校の土曜授業
- 5 市民・議会と行政の協働のまちづくりについて
  - (1) 市長と語るまちづくり市民懇談会
  - (2) 校区まちづくり協議会への支援

### 市長の政治姿勢について

#### 大牟田市の成長戦略

**問** 三池港における国際コンテナ便を活用して、何か大牟田独自の特産品がつかれないか。釜山や上海に売り込むような計画は何かあるか。

**答** グリーンアジア国際戦略総合特区、環境を軸にした産業でアジアのほうに展開していこうという考えもある。

また、大牟田市近辺にはいろいろな農産物を作っているところや、有明広域圏の取り組みもあるので、大牟田独自のもののできるだけ見つけ出しアジアへの展開を図りたい。

#### 平成26年度予算案

**問** 一般会計558億7千万円の予算を編成されたが、26年度予算編成に当たっての市長の思いを聞きたい。

**答** 引き続き財政規律の確保のもとでの予算編成を行っている。

一方で今後の新たなまちづくりのための投資も積極的に行っていく必要があると考えており、21の新規事業と11の拡充事業に取り組む積極型予算としている。

これまでの財政再建という目標から新たな目標としてまち再建というものを掲げて行っている。

### 世界文化遺産 本登録への取り組み

**問** イコモス（国際記念物遺跡会議）の現地視察が予定されているが、市民の盛り上がりをどうやってご理解いただくのか。

**答** イコモス審査への対応等については国からの指導があっており、8県11市が加盟している協議会と連携・協力して対応することになっている。



宮原坑跡

これまでの事例では国や関係自治体によるレセプション・交流会等が開催されており、そのような機会があれば市長の私自身も出席して直接、市民の思い、気運の盛り上がりなど積極的に伝えたい。

### 定住自立圏 構想の推進

**問** 上記について、今後のスケジュールは。また、中心市として大牟田が何を担うのか聞きたい。

**答** 中心市としてリーダーシップを発揮して進めていく必要がある。

新年度の早い段階で4市2町の首長および議長による協議会の開

催を目指し、共生ビジョンに掲げる取り組みの推進及び進捗管理を適切に行っていく。

各連携項目の具体的な推進には、本市が中心市としてイニシアチブを取りながら推進を図るよう、庁内の職員に対しても要請を行っている。

### 教育行政について

#### 新教育長の教育哲学

**問** 安田新教育長の教育に対する哲学を聞きたい。

**答** 人を育むことが教育の本義であり、教育は未来への希望であると考え、三つの点を述べたい。

まず、教育の目的としては唯一無二の存在である一人一人の自己実現を大切に、互いの幸せを大切に子どもたちを育みたい。

次に、期待する教師像としては、日々自己を振り返り、専門性と人格を高めるために研究と研修に努める必要があり、どこまでも子どもの成長を祈り、学び続ける教師であってほしい。

最後に、社会総体としての教育の役割について、学校・家庭・地域が各々教育の役割を果たすことが大切であり、たくさんの人と交わり、人のぬくもり、やさしさなど実感させ心豊かな子どもを育てることが必要と思う。